

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社 ソトー
 コード番号 3571 URL <http://www.sotoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高岡 幸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 中島 紀男
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東 名

TEL 0586-45-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,046	—	25	—	194	—	137	—
20年3月期第1四半期	2,301	△1.5	273	△9.0	480	19.5	323	31.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	9.86	—
20年3月期第1四半期	22.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	24,164	—	19,380	—	80.2	—	1,395.74	
20年3月期	25,344	—	19,570	—	77.2	—	1,404.57	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 19,380百万円 20年3月期 19,570百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	27.00	—	27.00	54.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,300	△9.6	200	△66.6	430	△50.5	320	△42.8	22.97
通期	8,400	△2.8	200	△60.4	500	△23.4	380	△6.6	27.27

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	15,371,223株	20年3月期	15,371,223株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	1,485,929株	20年3月期	1,437,466株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	13,897,003株	20年3月期第1四半期	14,129,383株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績は、売上高は前年同期比11.1%減の20億4千6百万円、営業利益は前年同期比90.8%減の2千5百万円、経常利益は前年同期比59.4%減の1億9千4百万円、四半期純利益は前年同期比57.6%減の1億3千7百万円と減収減益になりました。

なお、業務の効率化を進め、収益力の強化を図るため、連結子会社の株式会社ソトープラザ、関東整染株式会社、株式会社ソトーテクロスの3社と非連結子会社のカンセン商事株式会社は、平成20年4月1日を以て合併いたしました。

当社グループにおける各事業分野の概況は次のとおりであります。

「染色、整理加工事業」は、消費者の衣料品節約志向による衣料販売の大幅な落ち込みに伴う得意先からの発注手控えや原油・原材料価格の高騰によるコストアップ等の影響を受けた結果、売上高は前年同期比12.4%減の18億7千7百万円、営業損失は5千1百万円となりました。

「テキスタイル事業」は、営業損失が2千8百万円となりました。

「不動産賃貸事業」は、前年同期並みの売上高1億6千2百万円、営業利益は1億4百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は前連結会計年度末と比べ1億8千万円減少し、241億6千4百万円、純資産は1億9千万円減少し193億8千万円、自己資本比率は80.2%となりました。

なお、当第1四半期のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が1億9千1百万円となったこと等により、1億1千8百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、預り保証金の返還による支出8億6千3百万円及び有形固定資産の取得による支出2億8千1百万円があったこと等により、12億3千8百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3億7千7百万円及び自己株式の取得による支出5千2百万円があったことにより4億2千9百万円の減少となりました。

また、連結子会社と非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額が1千9百万円ありました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末と比べ15億3千万円減少し、20億4百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、衣料品に対する個人消費の盛り上がり期待できず、また原材料の高騰に加え、米国経済の減速など予断を許さない状況にあります。差別化加工の開発と積極的な営業活動を展開するとともに原価低減策を実施してまいります。

このような状況を踏まえ、現時点では、平成20年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績の予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第 1 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準適用指針第 14 号）を当第 1 四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 18 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号）を当第 1 四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 11,588 千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,272,762	976,955
受取手形及び売掛金	1,081,102	885,075
有価証券	1,431,925	2,666,372
完成品	12,392	11,614
仕掛品	141,372	119,730
原材料及び貯蔵品	119,026	113,103
繰延税金資産	403,186	406,409
その他	326,070	270,031
貸倒引当金	△ 200	△ 200
流動資産合計	4,787,636	5,449,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,266,056	2,322,528
機械装置及び運搬具(純額)	1,122,930	1,128,646
土地	968,544	968,390
その他(純額)	132,866	125,840
有形固定資産合計	4,490,398	4,545,405
無形固定資産		
	8,061	8,061
投資その他の資産		
投資有価証券	14,259,677	14,757,510
長期貸付金	3,631	3,631
繰延税金資産	198,049	193,859
その他	425,331	388,916
貸倒引当金	△ 8,621	△ 2,290
投資その他の資産合計	14,878,067	15,341,627
固定資産合計	19,376,527	19,895,094
資産合計	24,164,164	25,344,187

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	250,652	245,519
未払法人税等	12,440	174,829
未払費用	454,788	320,484
役員賞与引当金	16,000	13,000
工場閉鎖損失引当金	172,444	172,444
その他	856,768	806,236
流動負債合計	1,763,095	1,732,515
固定負債		
退職給付引当金	519,339	550,974
預り保証金	1,016,589	1,984,628
繰延税金負債	951,576	897,180
負ののれん	520,758	555,745
その他	12,506	52,209
固定負債合計	3,020,769	4,040,737
負債合計	4,783,865	5,773,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	3,201,379	3,201,379
利益剰余金	13,018,829	13,179,310
自己株式	△ 1,865,761	△ 1,813,753
株主資本合計	17,478,647	17,691,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,901,651	1,879,798
評価・換算差額等合計	1,901,651	1,879,798
純資産合計	19,380,298	19,570,933
負債純資産合計	24,164,164	25,344,187

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
売上高	2,046,193
売上原価	1,842,349
売上総利益	203,843
販売費及び一般管理費	178,721
営業利益	25,122
営業外収益	
受取利息	24,043
受取配当金	151,159
負ののれん償却額	34,987
その他	14,550
営業外収益合計	224,740
営業外費用	
支払利息	7,180
売上割引	7,950
投資事業組合運用損	36,038
その他	3,795
営業外費用合計	54,965
経常利益	194,898
特別損失	
固定資産処分損	3,504
特別損失合計	3,504
税金等調整前四半期純利益	191,393
法人税等	54,322
四半期純利益	137,070

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	191,393
減価償却費	171,106
負ののれん償却額	△ 34,987
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,331
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 31,634
受取利息及び受取配当金	△ 175,202
支払利息	7,180
有形固定資産処分損益 (△は益)	3,504
投資事業組合運用損益 (△は益)	36,038
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 196,026
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 28,342
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,132
未払費用の増減額 (△は減少)	134,303
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,471
その他	△ 2,955
小計	112,314
利息及び配当金の受取額	175,202
利息の支払額	△ 7,180
法人税等の支払額	△ 162,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△ 97,812
有形固定資産の取得による支出	△ 281,667
有形固定資産の売却による収入	736
投資有価証券の売却による収入	1,860
預り保証金の返還による支出	△ 863,533
その他	2,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,238,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△ 377,626
自己株式の取得による支出	△ 52,007
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 429,634
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 1,549,519
現金及び現金同等物の期首残高	3,534,858
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	19,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,004,355

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(単位:千円)

	染色、整理加工 事業	テキスタイル 事業	不動産賃貸 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,877,344	5,981	162,867	2,046,193	-	2,046,193
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,114	-	-	1,114	(1,114)	-
計	1,878,458	5,981	162,867	2,047,307	(1,114)	2,046,193
営業利益又は営業損失(△)	△51,359	△28,277	104,760	25,122	-	25,122

(注) 1. 事業区分は、産業分類を勘案して区分しております。

2. 各事業の内容は次のとおりであります。

染色、整理加工事業 …… 繊維製品の染色、整理加工

テキスタイル事業 …… 繊維製品の製造、販売

不動産賃貸事業 …… 量販店に対する店舗の賃貸等

3. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結累計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これに伴い、従来の方法によった場合と比べ、「染色、整理加工事業」については、営業損失が11,588千円増加しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域における売上がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却

当社は、平成20年5月15日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式の消却を行うことを決議し、平成20年8月1日付で実施いたしました。

- | | |
|-----------------|---------------|
| (1) 理由 | 株主への利益還元を図るため |
| (2) 消却の方法 | その他資本剰余金からの減額 |
| (3) 消却した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (4) 消却した株式の数 | 1,437,466株 |
| (5) 消却後の発行済株式総数 | 13,933,757株 |
| (6) 消却実施時期 | 平成20年8月1日 |

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

1. (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位 千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
I 売上高	2,301,980
II 売上原価	1,877,843
売上総利益	424,136
III 販売費及び一般管理費	150,247
営業利益	273,889
IV 営業外収益	228,900
V 営業外費用	22,338
経常利益	480,451
VI 特別損失	1,472
税金等調整前四半期純利益	478,978
税金費用	155,415
四半期純利益	323,563

2. (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	478,978
2. 減価償却費	142,855
3. 貸倒引当金の減少額	△ 10,150
4. 役員賞与引当金の増加額	4,500
5. 工場閉鎖損失引当金の減少額	△ 97
6. 退職給付引当金の減少額	△ 15,013
7. 受取利息及び受取配当金	△ 157,184
8. 支払利息	9,926
9. 有形固定資産処分損	1,472
10. 有価証券売却損益	△ 17,866
11. 売上債権の増加額	△ 280,262
12. たな卸資産の増加額	△ 35,050
13. 仕入債務の減少額	△ 22,432
14. 未払費用の増加額	148,573
15. 未払消費税等の減少額	△ 7,025
16. その他	△ 60,322
小 計	180,901
17. 利息及び配当金の受取額	157,184
18. 利息の支払額	△ 9,926
19. 法人税等の支払額	△ 274,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,029
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△ 431,975
2. 有形固定資産の売却による収入	46
3. 投資有価証券の取得による支出	△ 110,000
4. 投資有価証券の売却による収入	1,131,413
5. 預り保証金の返還による支出	△ 54,923
6. その他	15,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	550,388
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 配当金の支払額	△ 335,520
2. 自己株式の取得による支出	△ 229,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 565,425
IV 現金及び現金同等物の増加額	38,992
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,230,879
VI 現金及び現金同等物の期末残高	2,269,871

3. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

（単位 千円）

セグメント 科 目	染色、整理加工 事 業	不 動 産 賃 貸 事 業	計	消 去 又 全 社	は 社 連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,143,866	158,114	2,301,980	-	2,301,980
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,143,866	158,114	2,301,980	-	2,301,980
営 業 費 用	1,973,122	54,968	2,028,091	-	2,028,091
営 業 利 益	170,743	103,145	273,889	-	273,889

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

本邦以外の国又は地域における売上がないため、該当事項はありません。